

目次

この新聞は視覚障害者の方でも読みやすいレイアウトになっています

▼ ごあいさつ

▼ 活動報告

農業体験（収穫祭） / 福祉体験授業（大石南中）

地域デビュー支援事業 / ノーマライゼーションカップ

チャレンジド・ヨガ / ゆめコーナー

▼ 今後の予定

暗闇体験（遍照院）

▼ コラム（あおぞらの会）

▼ 賛助会員ご継続のお願い

▼ 広告

ごあいさつ

平成31年から令和元年に変わり、新たなスタートを切ったこの春、皆さまにとっても嬉しいニュースをお伝えすることができることになりました。

NPO法人みのりは、平成28年7月に盲学校に通う子どもたちの保護者と盲学校の教員とで始めた法人です。盲学校を卒業した後の行き場のない子どもたちが通えるような福祉作業所を作ること为目标としてきました。

NPO法人を設立してからすぐに準備を始め、平成29年7月に施設開設のための国庫補助金の申請をしました。

そしてこのたび、施設開設のための国庫補助金の内示をいただきました！
これも関係者の皆さまのご協力をいただいたおかげです。本当にありがとうございます。

これから様々な手続きをして、令和2年の春に開設の予定となっております。利用環境の整備、職員体制の充実などを図り、利用者・職員の募集をしていくこととなります。

NPO法人といたしましても、視覚障害者が地域の中でより暮らしやすい場所を作るために、余暇活動や啓発活動を継続的に行って参ります。



みのり福祉事業所 完成予想図

今まで、NPO法人みのりを支えてくださった正会員および賛助会員の皆様、寄付をいただいた方やボランティアの皆様へ、心より感謝の意を表すと共に、今後も同様にご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

代表理事 加藤木 貢児

農業体験 ～ 収穫祭 ～

11月の収穫祭当日は晴天に恵まれました。作業所建設予定地に近い「領家農村センター」に総勢60人ほど集まり、サツマイモの収穫と交流会を楽しみました。

慣れない農作業に悪戦苦闘しましたが、土の匂いや感触、さまざまな形や大きさのサツマイモを手し、大地の恵みを体感することができました。サツマイモ畑から少し距離のある農村センターまでの帰り道、長靴をはいたままのお散歩も気持ちが良かったです。



ひと仕事終了後は、地元野菜をたっぷり使ったカレーライスをいただきました。地域の農業団体「領家郷づくり倶楽部」の皆さんが調理してくださったカレーライスは大変好評で、腹ペコ男子は何杯もおかわりしていました。

交流会では、和気あいあいとした雰囲気のなか、ダンスや歌、楽器の演奏、体験談などを披露していただきました。農福連携事業のひとつとして行った収穫祭、お互いを理解し親睦を深めることができた一日になりました。



福祉体験授業

11月27日、大石南中学校の3年生を対象にアイマスク体験授業をさせていただきました。

前半は3人1組となって交代でアイマスク体験。段差や狭い道の誘導、机の上の物の位置の説明、パズルの組み合わせなどを体験していただきました。

始めはアイマスクをしている人にどうやって伝えればいいのかわからず戸惑う人も多くみられましたが、スタッフが誘導の仕方などを実演しながら説明すると、同じように誘導や説明ができるようになりました。

後半は視覚障害当事者と一緒に実演を交えながら日々の生活の工夫についてお話させていただきました。

参加された生徒さんから、「目が見えない人は何もできない、という考えをなくして、目が見えない人でも安心して暮らせる社会をつくる、という考えをしっかりと持とうと思う授業でした」

「障害者の方を見つけたら率先して補助し、その人の役に立てるようにしたい」「点字ブロックのところには何も置かず困っている人がいたら助けてあげようと思いました」など、嬉しい感想をたくさんいただきました。



地域デビュー支援事業

2月9日、文化センターにて上尾市市制施行60周年記念 地域デビュー支援事業「まだまだ、頑張ります！」～地域でのセカンドライフのために～が開催されました。これは、定年を迎える人などに市民活動団体を紹介し、地域活動への挑戦を応援するイベントです。

みのりを含め、市内で活動されている26団体がステージで活動内容を紹介したり、パネル展示を行いました。多くの来場者がみのりのブースに足を運び、スタッフの説明に耳を傾けてくださいました。



ノーマライゼーションカップ

2月23日 さいたま市 ノーマライゼーションカップに塙保己一学園と共にブース出店してきました。「ブラサカ」関係者が多いためか、関心・反応は高かったです。

ノーマライゼーションカップは、ブラインドサッカーとノーマライゼーション社会を目指すさいたま市のコラボイベントです。当日はブラインドサッカー国際親善試合、女子日本代表対IBSA世界選抜、ブラサカ教室、チアリーディングによるパフォーマンスなどが行われ、ブース参加でしたが、会場の盛り上がりは感じられました。白杖の妖精つえぼんも、エスコートキッズに囲まれて楽しそうでした。



チャレンジド・ヨガ

【チャレンジド・ヨガ】のお知らせ

初めての開催から今年で3年目となるチャレンジド・ヨガ。今まで一緒にやって来た方も、これから始めてみようと思う方も是非ご参加ください。

ゆめコーナー

2018年12月14日に 特別支援学校 塙保己一学園にて点字用紙リサイクル品の販売をさせて頂きました。

点字用紙リサイクル品は子供達が学校で使用した教科書等を再利用し、ポチ袋やのし袋、メッセージカードを一つ一つ心を込めて手作りしています。

今後の予定

《暗闇お寺体験 ～アイマスクをしてお寺を楽しもう！～》のお知らせ

チャレンジド・ヨガの会場としてお借りしている、上尾市遍照院にて、今年度は《暗闇お寺体験》を行います。視覚以外の感覚を研ぎ澄ましていつもとは違ったお寺の楽しみ方をしませんか。



と き：令和元年5月29日 午後1時半から午後3時頃
(以降毎月第四水曜日予定)

と ころ：上尾市遍照院

内 容：①触る 仏像や仏具の触察
②聴く 法具の音を聞く・お経の唄を聴く
③香る お香体験(匂い袋の製作)
④味わう 京の和菓子とお茶を楽しむ
⑤知る 僧侶によるお話

定 員：各回10名(予約制)

料 金：3000円・高校生以下2000円

申込・問合せ：090-1838-4653(担当 岡田)

あおぞらの会紹介



私たち、あおぞらの会は、2013年5月に、仲間作り、情報交換を目的に、「見えない・見えにくいひと集まれ!」と、スタートしました。

「大丈夫!見えなくても楽しいことはあるよ」をテーマに月に一度、第4日曜日の午前中、東川口駅近くの保育園をお借りして活動しています。

主な活動内容は、奏者をお招きしての音楽鑑賞や、観賞だけでなく参加もする朗読劇、アロマセラピー体験、おりがみや点字、遠足や旅行など、毎月楽しい企画満載です。

当事者だけでなく、付き添いで来たご家族やヘルパーさんなど集まった人みんな楽しんでくれたら嬉しいです。会の趣旨に賛同してくれる方なら基本誰でもウェルカムなので、是非遊びに来てください。

お問い合わせ

代表：安田章代 090-4007-9872

賛助会員 新規・継続・ご寄付のお願い

賛助会員の皆さま、ご協力ありがとうございます。

今年度(4月~翌年3月)もご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

※年会費以外に通常のご寄付も随時受け付けておりますので、同じく下記窓口からお願いいたします。

賛助会員 年間 3000円(一口)

会費、ご寄付は直接入金いただくか、入会申込書をご記入のうえ現金書留でお送りください。

郵便為替

口座番号 00110-6-487029

口座名称 NPO法人みのり

現金書留

〒362-0066 上尾市大字領家423

NPO法人みのり

連絡先

〒362-0066 上尾市大字領家423番地

TEL・FAX 048-726-6905 (小山)

TEL 090-1838-4653 (岡田)

E-mail: minori310401@gmail.com

<https://www.facebook.com/ageominori/>

永代供養 | 利便性の高い上尾駅徒歩5分

祈願

交通安全・厄除・家内安全など
安産・赤子初参・七五三

上尾身代り拭い不動尊
遍照院

供養・祈願
修行体験

瞑想会
土日開催

上尾市上町1-6-6 | TEL048-771-0648

一般社団法人 視覚障害者支援事業所北斗
同行援護事業所ピース

視覚に障害のある皆様のお出かけをサポートします。自由に・気軽に・楽しく、
素敵なお出かけライフを!



<問合せ> TEL/FAX 049-290-8798

メールアドレス peace_hokuto@da3.so-net.ne.jp

～福祉に関するみなさまの想いをかなえるために～
福祉施設の設計監理実績多数あり

株式会社安田建築設計事務所

一級建築士事務所登録(6)第3132号 宅地建物取引業登録(7)第16387号

〒362-0036 埼玉県上尾市宮本町15-1

TEL 048-774-0806 FAX 048-773-5907

URL: <http://www.yasuda-arc.com> E-mail: yasuken@saturn.plala.or.jp